

使う方のニーズを大事にしてこそ初めて、子育て応援事業につながっていくと考えられるかがか。

【答弁】一棟にエレベーターを1台ずつ設置するのであれば可能性もあるが、複数台設置した場合、維持管理に費用もかかるため難しいと考える。今後、設置の可能性について検討していきたい。

【質疑】子育て応援住宅の駐車場について、一世帯当たり何台とめられるのか。

【答弁】一世帯当たり一台分は確保している。

【質疑】両親が共働きの場合、駐車場は2台分必要である。有料でも近くに駐車場を確保するなどの検討はされたのか。

【答弁】来客用の駐車場が欲しいという声もあり、そのスペースも含め検討しているが、今ある現状で差し当たり使用をうけていきたいと考えている。

### 特別会計

◎平成27年度白石市介護保険特別会計補正予算(第1号)

【質疑】地域包括支援センター職員の2名増について、その経緯と内容を伺う。

【答弁】平成26年度までは、市の職員は2名(所長兼保健師及び保健師兼主任ケアマネージャー)の配置であった。平成27年度は、所長兼主任ケアマネージャー1名、保健師2名及び事務職員1名の計4名の配置となる。

これにより、地域包括支援センターが直営になったことによる機能強化、また、高齢者人口3千人から6千人毎に三職種(主任ケアマネージャー・保健師・社会福祉士)が各1名という人員配置の基準を満たすことになる。

### 全員協議会

6月定例会の閉会后、全員協議会を開催しました。

改選後の正副議長選挙に係る立候補制及び所信表明について協議しました。主な内容は次のとおりです。

- 正副議長選挙に立候補する議員は、臨時議会招集日の3日前の正午までに、立候補届出書を提出する。立候補辞退届の提出も同様とする。
- 正副議長選挙に重複して立候補はできない。
- 所信表明の持ち時間は、一人5分程度とする。
- 所信表明に対して、他の議員は発言できない。また、何人も賛意や反意を表してはならない。所信表明に対する質疑をすることはできない。

8月初旬(予定)の臨時議会及び全員協議会において、正副議長選挙に係る所信表明と選挙が行われ、インターネットでの配信を行います。

## 市政に対する一般質問

〳〳〳6名の議員が質問〳〳〳

6月定例会の一般質問は、6月24日・25日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

**伊藤 勝美** 地方創生「白石版総合戦略」について 他

**大野 栄光** 子育て支援について 他

**佐久間儀郎** 空き家(廃屋・ごみ屋敷)対策について 他

**菅野 恭子** 小型家電回収の試験的実施の状況について 他

**山田 裕一** 地方創生に向けた地方版総合戦略策定について 他

**水落 孝子** 国民健康保険税の引き下げについて 他